

# 「世界に翔け！」

生徒部・部活動係通信 No.32

## 再表彰ならびに東海大会壮行会

再表彰						
No.	部活動	年	組	氏名	登壇内容	
1	水泳	3	5	土井香凜	全国JOC ジュニアオリンピック 春季水泳競技大会	50m自由形：第3位
2		3	5	東みずき		200m個人ドレ：第5位
3		3	4	三浦璃心		400mドレ-ル-：第7位
4		3	4	関根滯央		
5		2	6	畑田真奈穂		
6		2	6	池田りんか		200m平泳ぎ：第2位
7		2	6	森耀平		100m平泳ぎ：第5位
8		2	6	山下結生		200m平泳ぎ：第8位
9	女子バドミントン	3	9	奥山寧々	愛知県高校総体：ベスト4	
10	女子ソフトボール	3	5	石倉佳奈	東三河高校総体：優勝	
11	ダンス	2	11	渋谷しずく	中部日本高校ダンス部選手権春の公式大会：第3位（スモールクラス）	
再表彰該当部活戦評						
水泳部						
年代別の全国大会であるジュニアオリンピックにおいて、8名の選手が入賞を果たした。これから始まる高校総体でも多くの全国入賞者を期待したい。						
女子バドミントン						
三河予選を2位で勝ち上がった豊川高校。愛知県総体では3位決定戦で3-2という接戦で惜敗。あと1歩のところで東海大会出場を逃した。しかし、今大会で10年連続入賞の偉業を達成した。						
女子ソフトボール						
予選リーグから準決勝まで順当に勝ち上がり、決勝では豊橋商業高校と対戦。自慢の長打力とエース・小澤を中心とした守りが見事に噛み合い、5-1の大勝。2年連続の優勝を飾った。						
ダンス						
今大会は新人戦であり、2年生が出場した。テーマはトイストーリーの「緑の兵隊（リトルグリーンアミーメン）」で、ジャンルはロックダンスに挑戦した。全国大会常連校の次点となり、夏季大会にも期待できる。						

東海大会壮行会									
No.	部活動	年	組	氏名	登壇内容				
1	駅伝	3	10	鈴木竜太郎	東海高校総体 出場決定!!	5000m・3000msc			
2		3	8	柳本匡哉		1500m・5000m			
3		3	4	市川大輝		3000msc			
4		2	6	小林亮太		5000m			
5		2	6	浅井皓貴		3000msc			
6		1	4	阪井空		3000m			
7	剣道	3	2	柴田耕作	東海高校総体 出場決定!!	愛知県高校総体：（個人）第3位			
8	登山	3	10	小林一誠	東海高校総体 出場決定!!	愛知県高校総体：（登山）第3位			
9		2	2	石田晟三					
10		2	4	田中惇暉					
11		1	2	佐橋滉大					
12	男子ソフトテニス	3	4	亀山正登	全国高校総体 出場決定!!	愛知県高校総体：（個人）第3位			
13		3	8	平口颯斗					
14	女子サッカー	3	4	岡田里咲	22	3	9	長尾侑香	愛知県高校総体 優勝
15		3	4	影山奈南	23	3	10	興梠いずみ	
16		3	5	川端蒼弓	24	2	5	砂間葉奈	
17		3	5	芳賀朱鳳	25	2	6	伊藤緒音和	
18		3	5	島田響	26	2	9	森本文菜	
19		3	6	壁谷咲褒	27	2	10	江川凜	
20		3	7	井上寧々	28	2	10	大畑萌華	
21		3	7	堀田妃海	29	2	11	服部安那	

### 東海大会壮行会

No.	部活動	年	組	氏名	No.	年	組	氏名	登壇内容
30	女子バレーボール	3	5	長尾天音	37	3	10	二橋瑠華	愛知県大会第3位
31		3	4	足立有菜	38	2	5	早川菜波	
32		3	4	杉浦由奈	39	2	6	西川実鈴	
33		3	5	越俣陽奈	40	2	6	吉武末穂菜	
34		3	5	鈴木美帆	41	2	8	牧野りえ	
35		3	7	服部よし野	42	2	9	水野真帆	
36		3	9	山田茉結菜	43	1	4	我那霸莉央	
44	男子バスケットボール	3	6	中西忍鳳	53	3	8	牧野友亮	愛知県大会第3位
45		3	1	神道祐輝	54	3	10	山田丈竜	
46		3	4	石川雄也	55	2	5	久我優羽夢	
47		3	4	長坂旺亮	56	2	5	内藤梓苑	
48		3	5	南晴斗	57	2	10	遠藤陸人	
49		3	6	板山奏	58	2	10	鈴木祐之介	
50		3	6	鈴木智大	59	2	11	彦坂春弥	
51		3	6	山口竜矢	60	1	4	松山翔	
52	3	7	山本蓮	61	1	10	神道啓太		
62	コンピューター	2	2	島田晃輔	65	2	3	平野晴己	Stage:0 eSPORTS High-School Championship2019 中部大会出場決定!!
63		2	2	山本裕太郎	66	2	4	大友岳志	
64		2	3	鈴木駿	67	2	4	田中夏生	

#### 壮行会該当部活戦評

##### 駅伝

高校長距離の花形種目である5000mで豊川は表彰台を独占。特に優勝した柳本匡哉は昨年度全国総体にて1500m第4位の実績を誇り、今年度は5000mでも全国上位を狙っている。2位に入った鈴木竜太郎は厳しい競技日程の中、5000mと3000mの2種目で第2位に入った。鈴木も昨年度全国総体に出場しており、2種目での出場を狙う。女子は昨年度、都道府県対抗駅伝にて愛知県代表にも選出され、優勝に貢献した1年生の阪井空が3000mに出場する。力強い走りインターハイ初出場を狙う。

##### 剣道

2回戦、両者互角の戦いは延長戦に突入した。両者一歩も譲らず、長時間に渡った延長戦は集中力に勝る柴田に軍配が上がった。この勝利で勢いに乗り、準決勝進出。惜しくも敗れ第3位となったが、東海大会への出場権を獲得した。県大会の雪辱を晴らす戦いに期待したい。

##### 登山

知力・体力の2つを兼ね備える必要がある山岳競技。日頃から赤塚山や本宮山でのトレーニングを積む本校は踏査、縦走の体力を競う種目で点数を稼ぎ、第2位となった。東海大会ではペーパーテストを克服し、3位入賞を目指す。

##### 男子ソフトテニス

初戦、全国常連の岡崎城西高校の1年生ペアと対戦。強豪校のルーキー相手に苦戦したが粘り勝ち。昨年度全国大会経験者の意地を見せた。準々決勝でも岡崎城西高校の大将ペアと対戦。大方の予想を覆し、見事な勝利を収め、準決勝進出を果たし、全国大会への出場権を獲得した。全国で一つでも多く勝つために東海大会では優勝を目標に戦う。

##### 女子サッカー

東海大会出場をかけて宿敵・安城学園と対戦。先制点を奪うも安城学園に追いつかれ一進一退の攻防を続けていた。このままPK戦かと思われた後半アディショナルタイム。豊川高校の持ち味であるドリブル突破からのラストパスで遂に勝ち越しゴールを決め、劇的勝利を収めた。この結果、創部初の総体東海大会出場を決めた。東海大会では4校の総当たり戦で上位2校が全国へ進める。チーム一丸となり、すべての人を魅了するプレーで全国への切符を手にした。

##### 女子バレーボール

1回戦から準々決勝までストレート勝ちを収め、順調に決勝リーグに進出。勢いに乗り、前年度準優勝校・誠信と対戦。しかし、まさかのストレート負け。残りのリーグ戦2試合をストレート勝利を収めればインターハイ出場のチャンスがある中、豊橋中央高校に2-0で完勝。最終戦に望みを残した。最終戦は前年度覇者・岡崎学園と対戦したが苦杯をなめた。しかし、リーグ戦3位に入り、初の東海大会出場を決めた。東海大会では一つでも多くの勝利を積み上げ、春の高校バレーでの雪辱に繋げたい。

##### 男子バスケットボール

初戦から苦しい戦いとなった。2回戦では、一時19点差を付けられたものの驚異の粘りをみせ、残り7秒で主将・中西忍鳳のレイアップシュートで逆転。1点差で勝利を収めた。準々決勝も点差を付けられた終盤に牧野友亮の3Pシュートで逆転し、初の県総体ベスト4へ進出した。決勝リーグでは全国常連の中部大第一、桜丘に敗れたが、最終戦安城学園には第4クォーターで逆転し、見事勝利を収めた。この結果、初の東海大会出場を決めた。東海大会ではチーム一丸となり、まずは1勝。新たな歴史を刻みたい。

##### コンピューター

話題沸騰のeスポーツを3月末から開始したコンピューター部。メンバー全員が初心者だが、どれだけ負けても屈しない粘り強い精神力でコツコツと練習に励んで来た。互いに気付いたことを述べ合うミーティングも欠かさず繰り返してきた。今大会、オンライン予選をアンガールズ田中さんの神の手によってシードとなった豊川。技術と戦略の二本の柱を磨き上げこのチャンスを物にした。